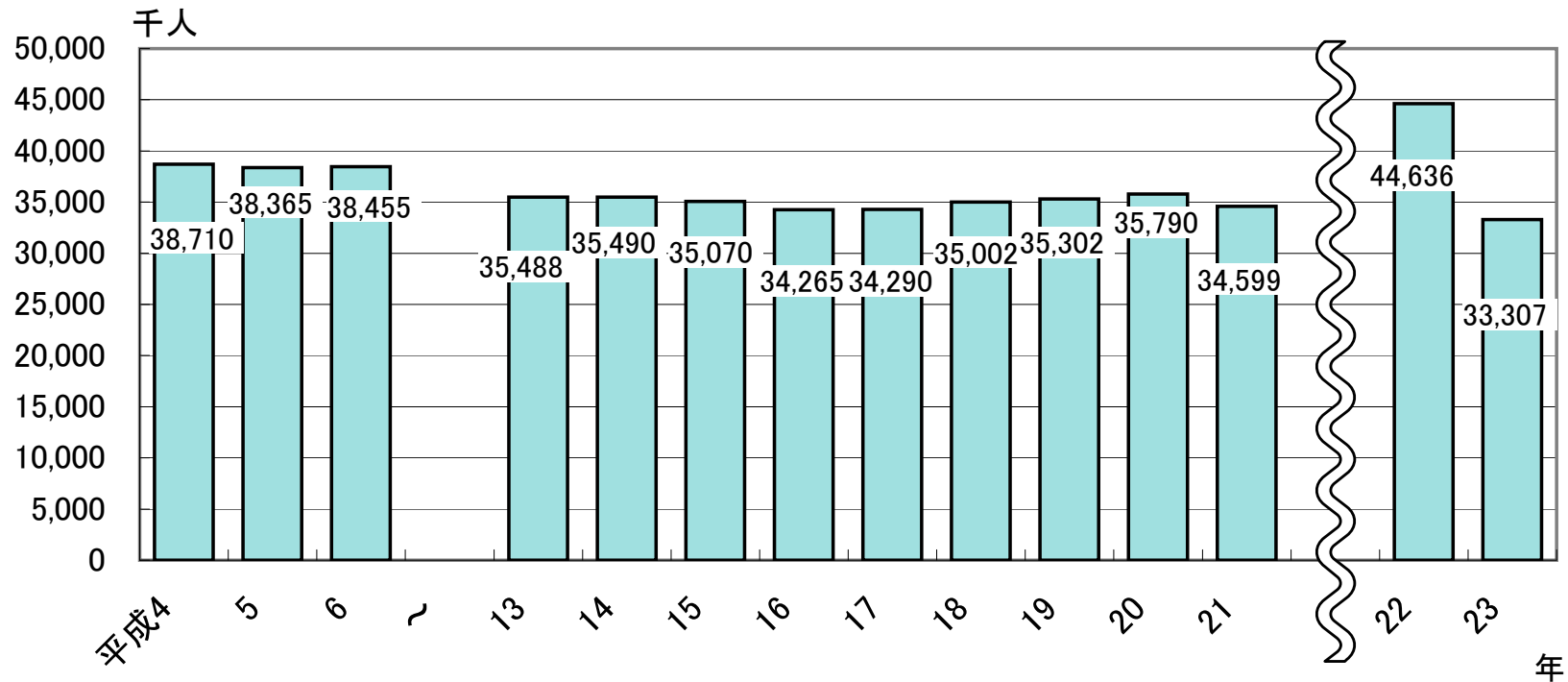


# 奈良県観光客動態調査報告書

平成23年（1月～12月）

奈良県観光局ならの魅力創造課

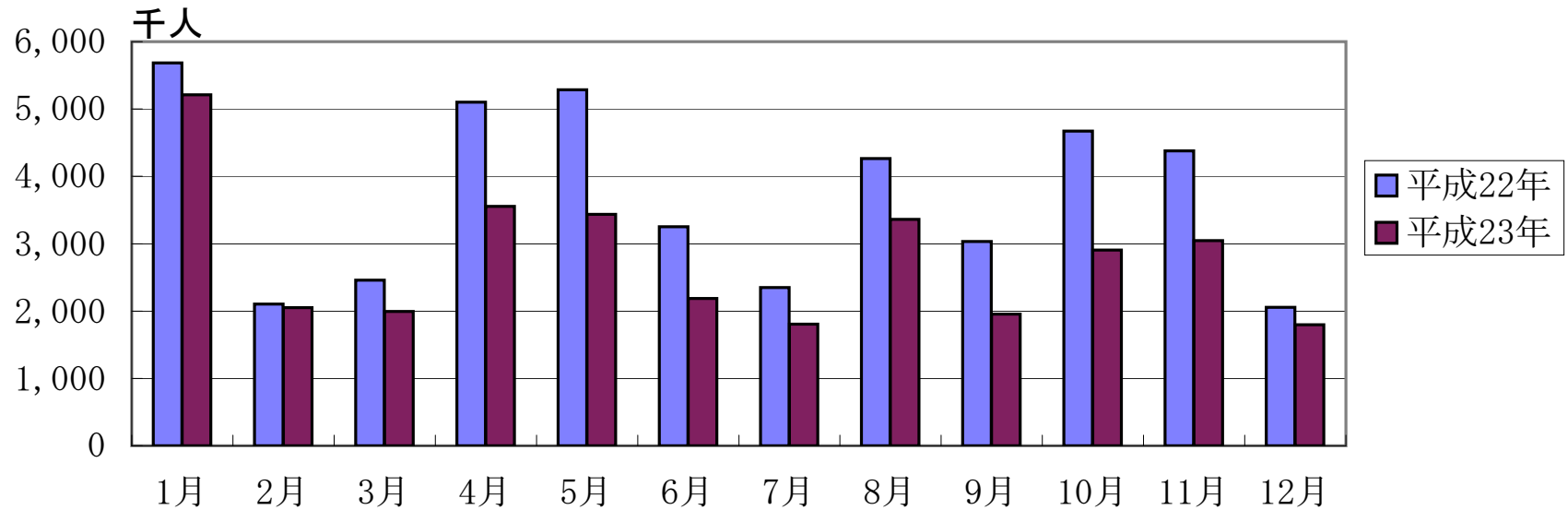
# 1. 奈良県への観光客数（年別）



- ・平成23年の観光客数は33,307千人と推計。
- ・平成22年に開催された平城遷都1300年祭の反動や、3月の東日本大震災、9月の紀伊半島大水害の影響も受け、大きく減少。  
(11, 329千人減。対前年比25%減)

※平成22年4月から観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に準拠し推計している。  
※前年度との比較において異なる調査地点があるため遡及推計を行い比較した。

## 2. 奈良県への月別観光客数



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成22年	5,684	2,103	2,459	5,101	5,284	3,253	2,347	4,265	3,035	4,672	4,377	2,056
平成23年	5,213	2,053	1,994	3,554	3,434	2,186	1,805	3,361	1,956	2,906	3,047	1,798
対前年比	-8.3%	-2.4%	-18.9%	-30.3%	-35.0%	-32.8%	-23.1%	-21.2%	-35.6%	-37.8%	-30.4%	-12.5%

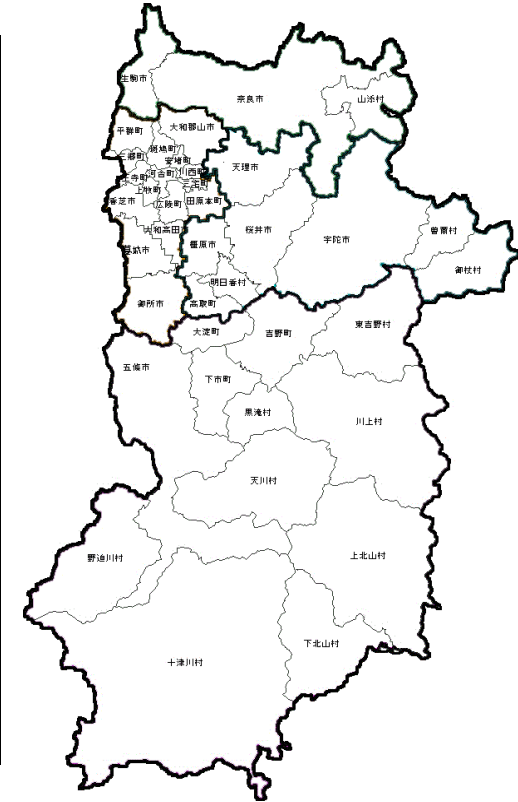
すべての月で前年より減少。

特に前年の平城遷都1300年祭において、平城宮跡が会場となり春季、秋季フェアが行われた5月、10月に大きく減少。

また、9月は紀伊半島大水害で被害を受けた南部を中心に大きく減少した。

### 3. エリアを構成する市町村一覧

エリア	調査場所
A (県北部)	奈良市、生駒市、山添村
B (県西部)	大和高田市、大和郡山市、御所市、香芝市、葛城市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町
C (県東部)	天理市、橿原市、桜井市、宇陀市、曽爾村、御杖村、高取町、明日香村
D (県南部)	五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村



#### 4. 増減の主な理由

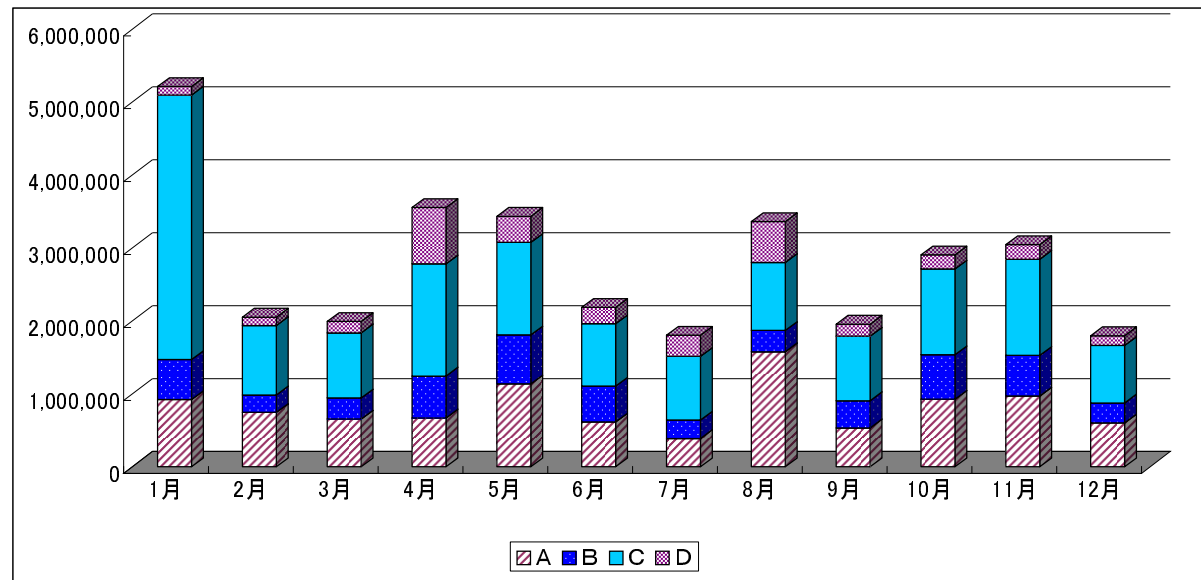
エリア	平成22年	平成23年	前年比	主な増減理由
A（県北部）	15,967,000	9,750,000	-39%	平城宮跡をメイン会場に行われた平城遷都1300年祭の終了や、3月の東日本大震災の影響を受け、観光客が大幅に減少。
B（県西部）	8,161,000	5,171,000	-37%	3月の東日本大震災の影響を受け、桜の時期のイベントを中心に入込が減少した。平城遷都1300年祭と寅年が重なり大変にぎわった信貴山においても反動減がみられた。
C（県東部）	16,352,000	15,108,000	-8%	東日本大震災の影響で入込が減少したイベント等もあったが、リニューアルオープンした施設やテレビで取り上げられた効果で入込が増加している地点もあり、エリアとしては微減。
D（県南部）	4,156,000	3,278,000	-21%	夏（6月～8月）は好調な動きがみられたが、9月の紀伊半島大水害の被害を受けたあとは観光客が大きく減少した。

### 5. 奈良県エリア別・月別観光客数（平成23年）

（単位：人）

月 エリア	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
A	922,000	748,000	655,000	671,000	1,138,000	615,000	390,000	1,578,000	534,000	928,000	970,000	601,000	9,750,000
B	549,000	239,000	290,000	574,000	670,000	492,000	252,000	292,000	373,000	608,000	557,000	275,000	5,171,000
C	3,626,000	952,000	892,000	1,539,000	1,268,000	855,000	873,000	933,000	884,000	1,177,000	1,320,000	789,000	15,108,000
D	116,000	114,000	157,000	770,000	358,000	224,000	290,000	558,000	165,000	193,000	200,000	133,000	3,278,000
計	5,213,000	2,053,000	1,994,000	3,554,000	3,434,000	2,186,000	1,805,000	3,361,000	1,956,000	2,906,000	3,047,000	1,798,000	33,307,000

エリア	調査場所
A	奈良市、生駒市、山添村
B	大和高田市、大和郡山市、御所市、香芝市 葛城市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町 川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町 広陵町、河合町
C	天理市、橿原市、桜井市、宇陀市、曾爾村 御杖村、高取町、明日香村
D	五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村 天川村、野迫川村、十津川村、下北山村 上北山村、川上村、東吉野村



## 6. 観光入込客数（実人数）及び観光消費額の推計結果

（観光庁の「共通基準による観光入込客統計調査」に基づく）

### （1）観光入込客数（実人数）

（単位：千人回）

	計	うち宿泊客	うち日帰り客
平成23年	18,864	1,662	17,202
平成22年	20,155	2,742	17,413
対前年比	-6.4%	-39.4%	-1.2%

### （2）1人あたり観光消費額

（単位：円）

	奈良県		全国平均	
	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客
平成23年	24,049	4,221	26,596	5,349
平成22年	25,099	3,790	37,733	5,620
対前年比	-4.2%	11.4%	-29.5%	-4.8%

※平成24年11月30日とりまとめ時点

### （3）観光消費額の推計結果

（単位：百万円）

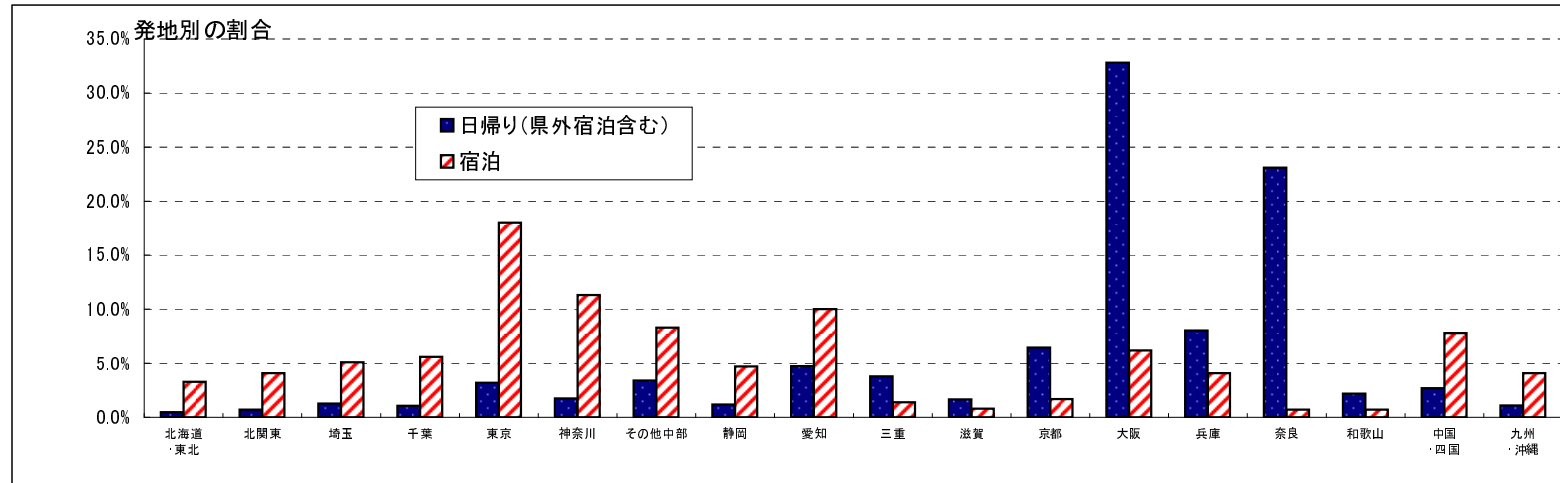
	計	うち宿泊客	うち日帰り客
平成23年	112,579	39,969	72,610
平成22年	134,820	68,820	66,000
対前年比	-16.5%	-41.9%	10.0%

- ・平成23年の観光消費額は約1,126億円。宿泊客が約400億円（約35.5%）、日帰り客が約726億円（約64.5%）となっている。
- ・観光消費額単価は、宿泊客、日帰り客ともに全国平均と比較して低い傾向にある。

※平成22年4月からの調査のため、平成22年度（平成22年4月～平成23年3月）の数値と比較している。

## 7. サンプル調査に基づく来訪者の発地

(平成23年4月～平成24年3月調査 実サンプル数3,964件)



区分	北海道・東北	北関東	東京圏				中部圏				近畿圏						中国・四国	九州・沖縄	その他とも計
			埼玉	千葉	東京	神奈川	その他中部	静岡	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山			
日帰り	0.5%	0.7%	1.3%	1.1%	3.2%	1.7%	3.4%	1.2%	4.7%	3.8%	1.7%	6.4%	32.8%	8.0%	23.1%	2.2%	2.7%	1.1%	100.0%
宿泊	3.3%	4.1%	5.1%	5.6%	18.0%	11.3%	8.3%	4.7%	10.0%	1.4%	0.8%	1.7%	6.2%	4.1%	0.7%	0.7%	7.8%	4.1%	100.0%
計	0.7%	1.0%	1.6%	1.4%	4.3%	2.4%	3.8%	1.4%	5.1%	3.6%	1.6%	6.1%	30.9%	7.7%	21.5%	2.1%	3.1%	1.3%	100.0%

・日帰り観光客は近畿圏からの来訪者が74.2%を占め、最も多いのが大阪府の32.8%、次いで奈良県の23.1%、兵庫県の8.0%となっている。

・宿泊観光客は東京圏がトップの40.0%を占めており、次いで中部圏の24.4%となっている。

※回答が少数の道・県は、地域ブロックにまとめています。

地域ブロック	都道府県						
北海道・東北	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
北関東	茨城県	栃木県	群馬県				
その他中部	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県

地域ブロック	都道府県								
中国・四国	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県
九州・沖縄	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	